

第21回エマージングサイエンスデザインR³センター運営委員会議事要旨

日 時：令和7年9月9日（火）午後3時30分～午後4時16分

開催方法：Webexによるオンライン会議

出席者：中澤委員長（理）、出口（基）、竹田（R³）、宮坂（R³）、藤原（R³）、新見（理）、森川（工）、
芦田（基）、酒井（基）、節原（接）、中嶋（レ）、藤岡（R³）

オブザーバー：なし

連絡事項

委員長から、前回（7月8日）開催の第20回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. INSD Summer School 2025の結果について

委員長から、資料3に基づき、7月15日から8月8日の間に開講したINSD Summer School 2025について報告があった。

2. 社会人教育共通講義第2回（7/30）の開催結果について

委員長から、7月30日に開催された社会人教育共通講義第2回について報告があった。

3. 社会人教育後期始業式（10/3）の開催と特別講義について

委員長から、資料4に基づき、10月3日に対面とオンラインのハイブリッドで開催する社会人教育後期始業式と特別講義について案内があった。

4. 2025年度土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論B」の開講について

委員長から、資料5に基づき、10月25日、11月8日、11月15日、12月6日に予定している2025年度土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論B」の開講について案内があった。

5. 2025年9月OUICP-nano受講生の修了について

委員長から、資料6に基づき、修了判定の状況について報告があった。

6. グローニンゲン大学との交換講義（国際ナノ理工学特論A）の開講について

委員長から、10月10日～11月14日の間で5回開講を予定しているグローニンゲン大学との交換講義（国際ナノ理工学特論A）について案内があった。

7. ナノ理工学情報交流会（8/28）開催結果とナノ理工学セミナー（10/28）の共催について

委員長から、資料7に基づき、8月28日に開催されたナノ理工学情報交流会の結果及び10月28日に開催されるナノ理工学セミナーを共催することについて報告があった。

8. 2025年度ナノプログラム実習について

委員長から、資料8に基づき、2025年度ナノプログラム実習（コース1～5）の実施状況について報告があった。

9. 部局アクションプランに関わる令和6年度自己点検・評価及び検証結果の確定と令和7年度計画の確定について

委員長から、資料9に基づき、部局アクションプランに関わる令和6年度自己点検・評価及び検証結果並びに令和7年度計画が確定した旨報告があった。

10. 2026年度ナノプログラムの準備状況について

委員長及び藤岡委員から、資料10に基づき、2026年度ナノプログラムの準備状況について報告があった。

1.1. 産学官連携問題委員会の報告

委員長から、資料1-1に基づき、共同研究1件及び奨学寄附金1件の申込があり、承認した旨報告があった。

1.2. その他

- 1) 三重県立津高校のSSH阪大ナノサイエンス研修(8/5)の実施結果について
委員長から、資料1-2に基づき、三重県立津高校のSSH研修について報告があった。
- 2) 招へい教員について
委員長から、メール審議にて承認いただいたとおり、8月1日付で招へい教員1名を受け入れた旨報告があった。
- 3) 文部科学省高等教育局訪問について
委員長から、8月6日に文部科学省高等教育局と今後のリカレント教育について意見交換を行った旨報告があった。
- 4) NEXUSの再申請について
委員長から、JST NEXUSへの応募について、今年度はベトナムとの国際共同研究の申請が間に合わなかつたが、来年度の募集があればベトナムとの国際共同研究を改めて申請する予定である旨報告があった。

【審議事項】

1. 大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース受講生募集要項について

委員長から、資料1-3に基づき、令和8年度4月入学に向けた「大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース」の募集要項について、各研究科の入試要項と齟齬がないか確認したうえで9月中に公表したい旨説明があり、審議の結果、承認された。

2. その他

委員長から、次回は緊急の議題がない限り、11月11日に開催予定とする旨説明があった。

※次回開催日程について

次回は、令和7年11月11日(火)午後3時30分から、対面及びWebexによるハイブリッド会議にて開催予定